marantz

MODEL M1 | Wireless Streaming Amplifier

取扱説明書

使用上のご注意 4
携帯電話使用時のご注意 4
お手入れについて 4
結露(つゆつき)について 4
付属品 5
各部の名前 6
前面 6
背面 7
接続のしかた 9
接続のしかた 9
スピーカーを接続する 9
サブウーハーを接続する 10
デジタル機器を接続する 10
アナログ機器を接続する 11
USB 端子に USB メモリーを接続する 11
外部のコントロール機器を接続する 12
電源コードを接続する 12
HEOS アプリをダウンロードする 13

セットアップ

HEOS アプリに初めて HEOS 機能搭載機器をセットアップする 14
HEOS アプリに HEOS 機能搭載機器の登録を追加する 15
有線 LAN で HEOS 機能搭載機器を追加する 15
無線 LAN で HEOS 機能搭載機器を追加する 16
HEOS アカウントについて 17
Dirac Live セットアップ 18

再生のしかた

ストリーミング音楽サービスを再生する 19
再生する部屋/HEOS 機器を選ぶ 19
音楽ソースから音楽や放送局を選ぶ 20
同じ音楽を複数の部屋で聴く 21
部屋をグループ化する 21
部屋のグループ化を解除する 22
すべての部屋をグループ化する 23
すべての部屋のグループ化を解除する 24
インターネットラジオを聴く 25
モバイル機器の音楽を再生する 25
パソコンや NAS に保存されているファイルを再生する 25
外部オーディオ機器の音楽を再生する 26
USB メモリーを再生する 26
Bluetooth 機器の音楽を再生する 27
AirPlay 機能 28
iPhone、iPod touch、iPad および Mac の曲を本機で再生する 29
Windows パソコンの曲を本機で再生する 29
iPhone、iPod touch、iPad および Mac の曲を複数の機器で同期して再生する(AirPlay 2) 30
Spotify Connect 機能 31
Spotify の曲を本機で再生する 31
テレビのリモコンを使用して本機を操作する 32

困ったときは

故障かな？と思ったら 33
- ネットワークに接続できない 34
- 本機と Bluetooth 機器をペアリングできない 34
- Bluetooth 接続した機器の音楽が聴こえない 34
- 電源が切れ、ステータス表示 LED が赤色に点滅する（高速点滅） 35
- 音楽が途切れる、または遅れる 35
- iOS 機器を使用してネットワークに接続する 36
- テレビを LINE IN 入力すると音声が遅れる 36
- WPS ネットワークに接続する 37
- 本機を初期化する 37
- HDMI コントロール機能がはたらかない 37

ファームウェアをお買い上げ時の状態に戻す 38

保証と修理について 39

ステータス表示

ステータス表示 LED について 41

付録

電源管理 47

対応ファイルの種類とコーデック 49
- 対応する音声フォーマット（Optical） 49

HDMI について 50

登録商標について 51

主な仕様 53

使用上のご注意

携帯電話使用時のご注意

本機の近くで携帯電話をご使用になると、雑音が入る場合があります。携帯電話は本機から離れた位置で使用してください。

お手入れについて

- キャビネットや操作パネル部分の汚れは、やわらかい布で軽く拭き取ってください。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- ベンジンやシンナーなどの有機溶剤および殺虫剤などが本機に付着すると、変質や変色の原因になりますので使用しないでください。

結露（つゆつき）について

本機を寒いところから急に暖かいところに移動させたり、本機を設置した部屋の温度を暖房などで急に上げたりすると、内部（動作部）に水滴が付くことがあります（結露）。結露したまま本機を使用すると、正常に動作せず、故障の原因となることがあります。結露した場合は、本機の電源を切ったまま 1～2 時間放置してから使用してください。

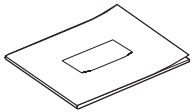
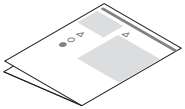
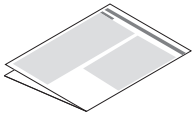
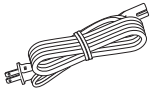
ステレオ音のエチケット

- 隣近所への配慮（おもいやり）を十分にいたしましょう。
- 特に静かな夜間は、小さな音でも通りやすいものです。夜間の音楽鑑賞には、特に気を配りましょう。

お買い上げいただきありがとうございます。
本機をご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をお読みください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。

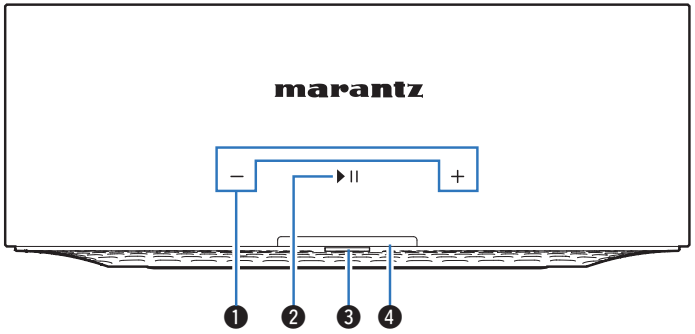
付属品

ご使用になる前にご確認ください。

 かんたんスタートガイド（保証書を含む）	 安全にお使いいただくために	 電波に関するご注意	 電源コード【本機専用】
光デジタルケーブル			

各部の名前

前面



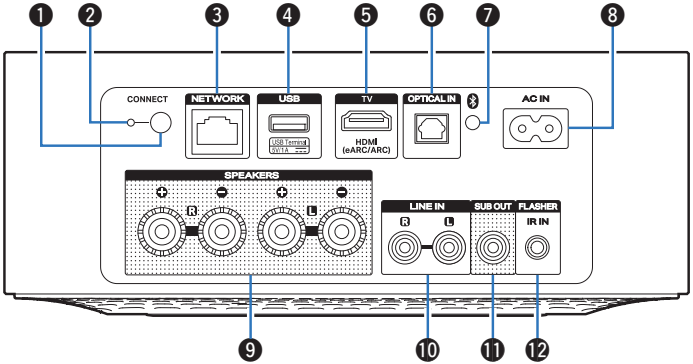
❶ **音量調節キー(+, –)**
音量を調節します。

❷ **再生/一時停止キー(▶/II)**
- 再生中にタッチすると、一時停止します。また、一時停止中および停止中にタッチすると、最後に再生した曲の再生を再開します。
- 再生中にダブルタップすると、次の曲を再生します。
- 再生中にトリプルタップすると、現在の曲の先頭から再生するか、前の曲を再生します。
- 5 秒以上長押しすると、ディープスタンバイモードになります。(☞48 ページ)

❸ **ステータス表示 LED**
詳しくは、「ステータス表示 LED について」をご覧ください。(☞41 ページ)

❹ **リモコン受光部**
本機にはリモコンを付属していませんが、お使いのテレビリモコンなどで本機を操作できます。(☞32 ページ)

背面



❶ **接続ボタン(CONNECT)**
無線 LAN でのセットアップに使用します。(☞16 ページ)

❷ **接続ステータス表示 LED(CONNECT LED)**
本機の接続状態を表示します。(☞41 ページ)

❸ **ネットワーク端子(NETWORK)**
有線 LAN でネットワークに接続するときに、LAN ケーブルを接続します。(☞15 ページ)

❹ **USB 端子**
USB ストレージ(USB メモリーなど)を接続します。(☞11 ページ)

❺ **TV 接続端子(HDMI(eARC/ARC))**
eARC/ARC 機能対応のテレビを接続します。(☞10 ページ)

❻ **光デジタル音声入力端子(OPTICAL IN)**
光デジタル音声出力端子付きの機器を接続します。(☞10 ページ)

❼ **Bluetooth ボタン(ᛒ)**
Bluetooth 機器とペアリングするときに使用します。(☞27 ページ)

❽ **AC インレット(AC IN)**
電源コードを接続します。(☞12 ページ)

❾ **スピーカー端子(SPEAKERS)**
スピーカーを接続します。(☞9 ページ)

❿ **アナログ音声入力端子(LINE IN)**
アナログ音声出力端子付きの機器を接続します。(☞11 ページ)

⓫ **サブウーハー端子(SUB OUT)**
パワードサブウーハーを接続します。(☞10 ページ)

⓬ **FLASHER IR IN 端子**
コントロールボックスなどを接続します。(☞12 ページ)

接続のしかた

接続のしかた

■ スピーカーを接続する

本機と接続するスピーカーの左チャンネル(L)、右チャンネル(R)、＋(赤)、－(黒)をよく確認して、同じ極性を接続してください。

1 スピーカーケーブル先端の被覆を 10mm 程度はがし、芯線をしっかりよじるか、端末処理をおこなう。

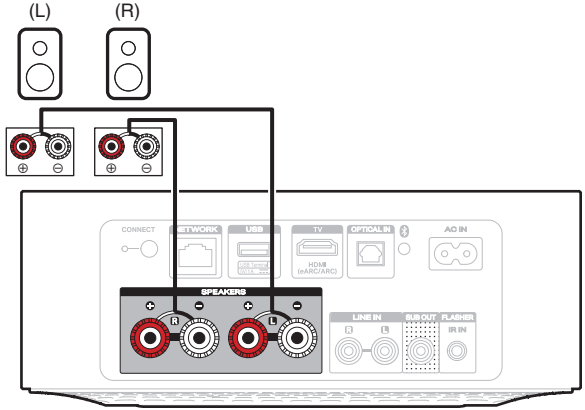
2 スピーカー端子を左に回してゆるめる。

3 スピーカーケーブルの芯線をスピーカー端子の根元に差し込む。

4 スピーカー端子を右に回して締める。

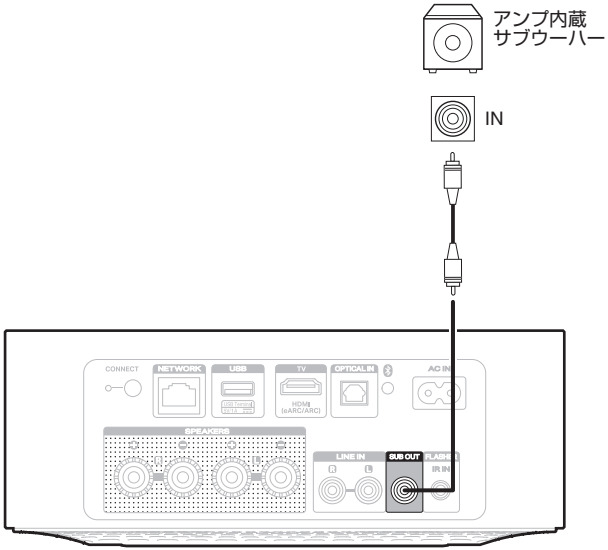
ご注意

- スピーカーを接続する前に、本機の電源プラグを電源コンセントから抜いてください。また、サブウーハーの電源を切ってください。
- スピーカーケーブルの芯線が、スピーカー端子からはみ出さないように接続してください。芯線がリアパネルやネジに接触したり、＋側と－側が接触したりすると、保護回路が動作します。
- 通電中は絶対にスピーカー端子に触れないでください。感電する場合があります。
- スピーカーは、インピーダンスが 4～16Ω のものを使用してください。それ以外のインピーダンスのスピーカーを使用した場合、保護回路が動作する場合があります。



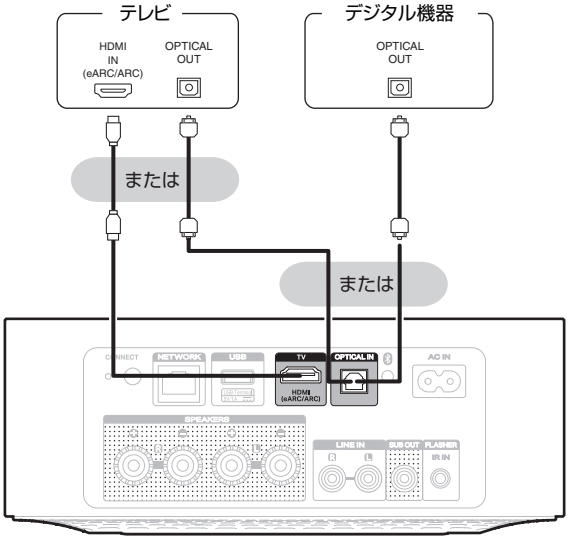
■ サブウーハーを接続する

パワードサブウーハーやサブウーハーアンプを SUB OUT 端子に接続します。



■ デジタル機器を接続する

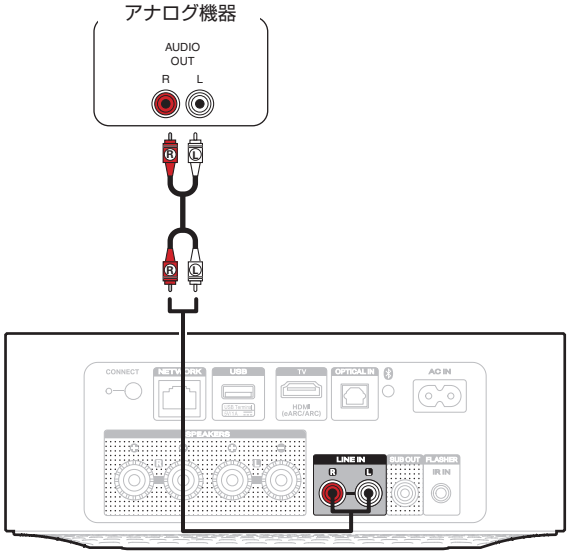
テレビなどのデジタル出力端子付きの機器と接続します。



- 本機にテレビを接続してお使いの場合、テレビに内蔵されたスピーカーの音声出力をオフに設定してください。詳しくはお使いのテレビの取扱説明書をご覧ください。
- 本機の HDMI(eARC/ARC)端子にテレビを接続する場合、eARC/ARC 機能に対応したテレビの HDMI 入力端子に接続してください。
- eARC/ARC 機能に非対応のテレビと接続する場合、光デジタル接続でもテレビの音声を本機で再生できます。

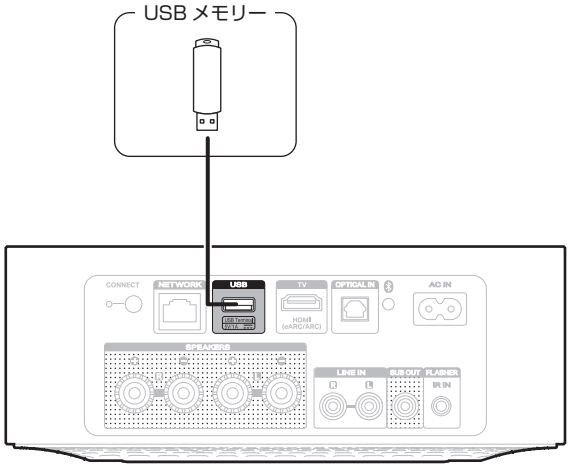
■ アナログ機器を接続する

アナログ出力端子を持つ機器を LINE IN 端子に接続します。



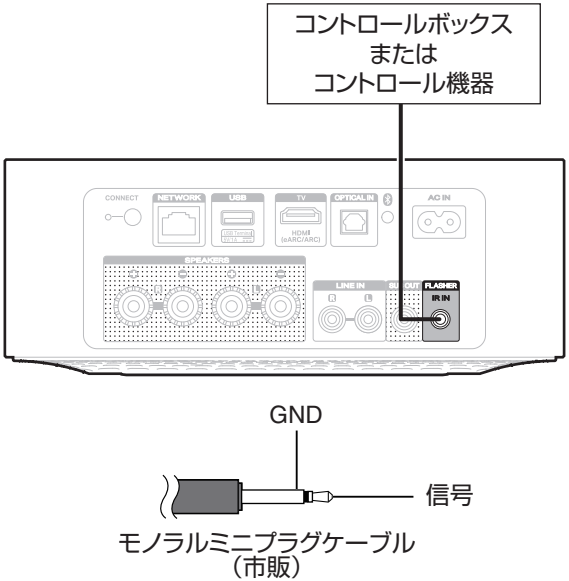
■ USB 端子に USB メモリーを接続する

FAT32 または NTFS でフォーマットされた USB メモリーを USB 端子に挿入します。



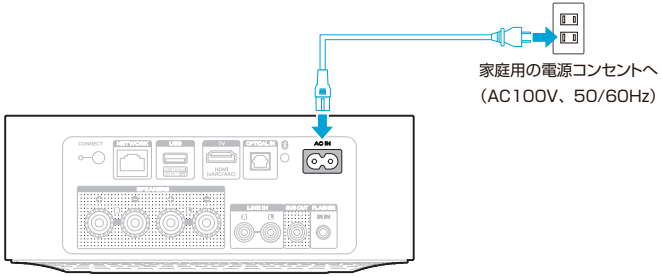
■ 外部のコントロール機器を接続する

コントロールボックスなどを FLASHER IR IN 端子に接続することにより、本機をコントロールできます。



■ 電源コードを接続する

付属の電源コードを本機に接続してから、電源プラグをコンセントに差し込みます。



HEOS アプリをダウンロードする

HEOS アプリから多くのオンライン音楽ストリーミングサービスを使用することができます。無料または有料配信で、より多くの音楽を提供するオンラインミュージックサービスをご使用いただけます。

App Store®、Google Play™ストアまたは Amazon アプリストアで“HEOS”を検索して、iOS 用または Android 用の HEOS アプリをダウンロードしてください。

Download on the App Store

GET IT ON Google Play

仕様およびデザインは、改良のため予告なく変更する場合があります。

HEOS アプリに初めて HEOS 機能搭載機器をセットアップする

本機を設置して HEOS アプリをダウンロードしたら、ホームネットワークに接続するための設定をおこないます。本機をホームネットワークに接続するために、次の手順をおこなってください。

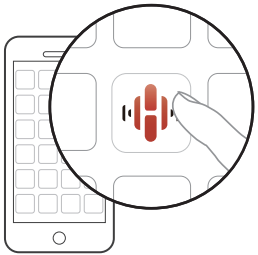
- 本機を無線 LAN ネットワークに接続する場合は、LAN ケーブルを接続しないでください。本機を有線 LAN ネットワークに接続する場合は、LAN ケーブル(市販)を使用して、ルーターやハブに接続してください。

1 モバイル機器が無線 LAN ネットワーク(本機と同じネットワーク)に接続されていることを確認する。

iOS または Android 機器の“設定” - “Wi-Fi”で確認できます。

- 無線 LAN ネットワークがパスワードで保護されている場合は、パスワードを確認してください。

2 モバイル機器で HEOS アプリを起動する。



3 HEOS アプリが起動したら、画面上部の“今すぐセットアップ”をタップする。

4 画面の指示に従って、本機を無線 LAN ネットワークに追加する。

- 本機が正しくセットアップできない場合は、「困ったときは」(☞33 ページ)をご覧ください。

HEOS アプリに HEOS 機能搭載機器の登録を追加する

HEOS システムは、複数の HEOS 機能搭載機器間の音楽再生を自動的に同期できます。HEOS システムには、最大 32 台の HEOS 機能搭載機器を追加できます。また、最大 16 台の HEOS 機能搭載機器を 1 つのグループにすることで、1 台の HEOS 機能搭載機器のように機能させられます。

有線 LAN で HEOS 機能搭載機器を追加する

LAN ケーブルを使用して、HEOS 機能搭載機器をホームネットワークに接続すると、HEOS アプリのルーム画面に、接続した HEOS 機能搭載機器が表示されます。
また、HEOS 機能搭載機器に任意の名前を割り当てると、どの部屋に設置した HEOS 機能搭載機器なのか分かりやすくなります。

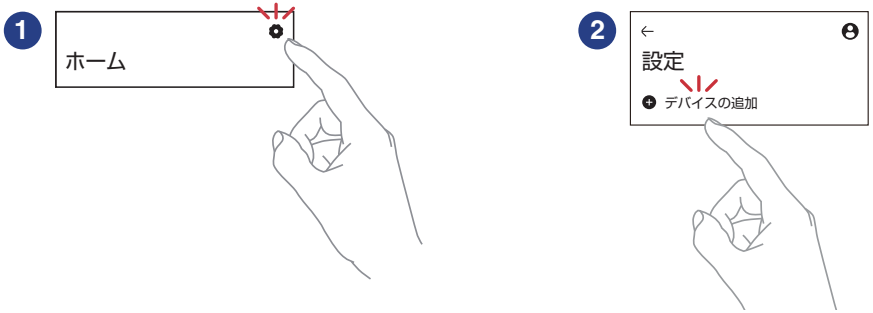
- 接続には STP または ScTP LAN ケーブルのみをお使いください。(CAT-5 以上推奨)
- LAN ケーブルは、シールド付きのノーマルタイプをおすすめします。フラットタイプのケーブルやシールドされていないケーブルを使用すると、ノイズが他の機器に影響を及ぼす可能性があります。
- 本機の NETWORK 端子とパソコンの LAN ポート/イーサネット端子を直接 LAN ケーブルで接続しないでください。

ご注意

- 電気通信端末機器認定品の市販ルーターなどに LAN 接続してください。

無線LANでHEOS機能搭載機器を追加する

HEOSアプリの設定メニューから“デバイスの追加”を選び、画面の指示に従って操作してください。



HEOS アカウントについて

■ HEOS アカウントとは

HEOS アカウントは、1 つのユーザー名とパスワードですべての HEOS 音楽サービスを管理するマスターアカウントです。

■ HEOS アカウントが必要な理由

HEOS アカウントでログインすれば、例えば友人宅の HEOS システムで音楽を聴くときでも、アカウント登録しているストリーミング音楽サービスや再生履歴、カスタムプレイリストにアクセスできます。

■ HEOS アカウントに登録する

HEOS アプリの“ホーム”画面からはじめて音楽サービスにアクセスするときに、HEOS アカウントへの登録をおすすめするメッセージと登録画面を表示します。HEOS アプリの案内に従って操作を完了してください。

■ HEOS アカウントを変更する

1 “ホーム”タブをタップする。

2 画面右上の設定アイコン をタップする。

3 HEOS アカウントアイコン をタップする。

4 位置情報の変更やパスワードの変更、アカウントの削除、サインアウトをおこなう。

Dirac Live セットアップ

Dirac Live は、スピーカーの能力を最大限に引き出す機能です。
Dirac Live では研究に基づいた音響処理アルゴリズムを使用して部屋を分析して音質への影響を軽減し、他の方法では難しいスピーカーのパフォーマンスを実現します。
Dirac Live を実行する前に Dirac Live アカウントを作成し、ライセンスを購入する必要があります。
以下の Web サイトでアカウントを作成し、ライセンスを購入してください。

www.dirac.com/marantz/

Dirac Live の詳細については、Dirac Live Room Correction の取扱説明書をご覧ください。

https://manuals.marantz.com/DiracLiveAmp/ALL/JA/

ストリーミング音楽サービスを再生する

無料または有料配信で、より多くの音楽を提供するオンラインミュージックサービスをお使いいただけます。

ご注意

- HEOS アプリおよびブランドは、どちらのモバイルデバイスの製造元とも提携していません。音楽サービスの提供は地域によって異なり、製品購入時にすべてのサービスが利用できるわけではありません。音楽サービスプロバイダまたは第三者の決定に基づき、いくつかのサービスが追加または中止されることがあります。

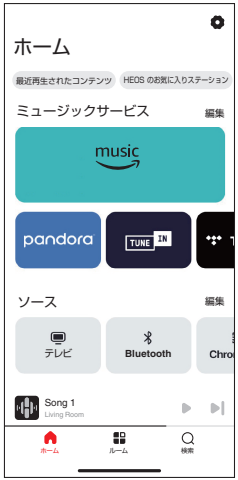
再生する部屋/HEOS 機器を選ぶ

1 “ルーム”タブをタップする。複数の HEOS 機能搭載機器がある場合は、“Marantz MODEL M1”を選ぶ。

- 右上の“編集”をタップすると編集モードになり、表示名を変更することができます。

音楽ソースから音楽や放送局を選ぶ

1 “ホーム”タブをタップし、音楽ソースを選ぶ。

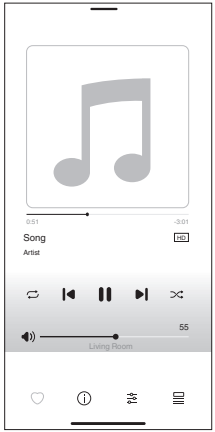


- 画面に表示されている音楽サービスは、お住まいの地域により利用できない場合があります。

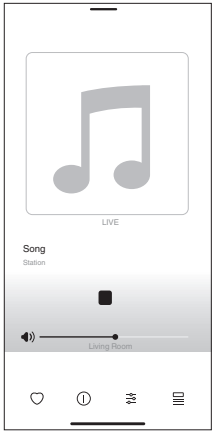
2 再生したい音楽を選ぶ。

音楽または放送局を選ぶと、自動的に“再生中”画面に切り替わります。

音楽ファイル



ストリーミング



- “再生中”バナーが“ホーム”画面、“ルーム”画面、“検索”画面に表示されます。どの画面を表示していても再生中の楽曲の確認と簡単な再生操作ができます。

同じ音楽を複数の部屋で聴く

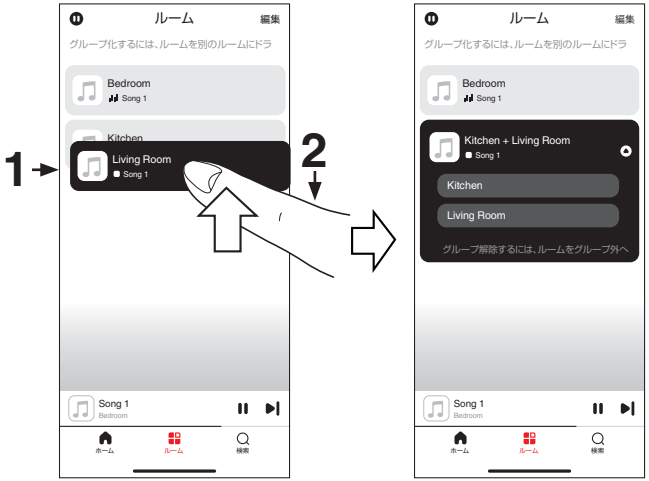
このシステムでは、複数の HEOS 機能搭載機器間で音楽再生を自動的に同期できます。これにより、さまざまな部屋で再生される音楽が完全に同期し、常に素晴らしいサウンドを得ることができます。このシステムでは最大 32 台の機器を簡単に追加できます。また最大 16 のグループ化が可能で、グループごとに完全に同期して楽曲を再生できます。

部屋をグループ化する

1 音楽を再生していない部屋をホールド(指で押さえたままに)する。

2 そのまま音楽を再生している部屋までドラッグする。

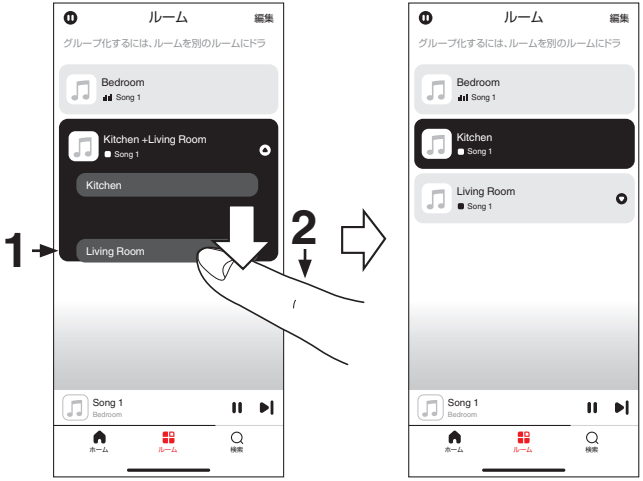
3 2 つの部屋が 1 つのグループにグループ化され、両方の部屋で同じ音楽が再生されます。



部屋のグループ化を解除する

1 グループから外したい部屋をホールド(指で押さえたままに)する。

2 グループの外にドラッグして、指を離す。



ご注意

- グループ化は音楽を再生している部屋が基準となるため、その部屋をグループから解除することはできません。

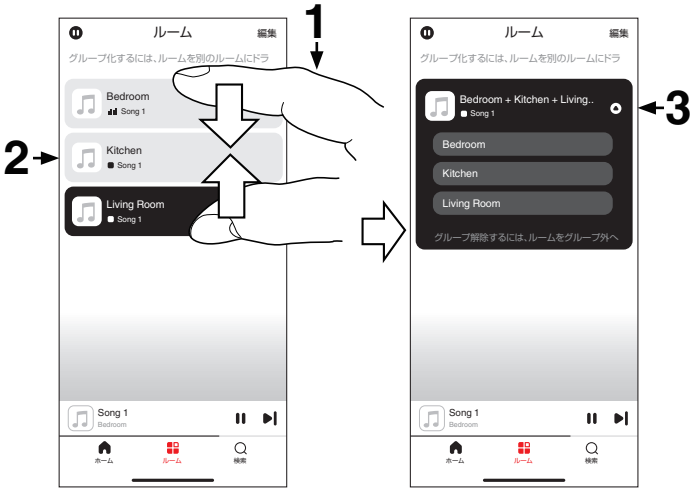
すべての部屋をグループ化する

ピンチジェスチャーを使用して、すべての部屋（最大 16 部屋）をグループ化できます。

1 部屋のリスト上の画面に２本の指を置く。

2 ２本の指ですばやくつまむ動作をして、画面から離す。

3 すべての部屋がグループ化され、同じ音楽がすべての部屋で再生されます。



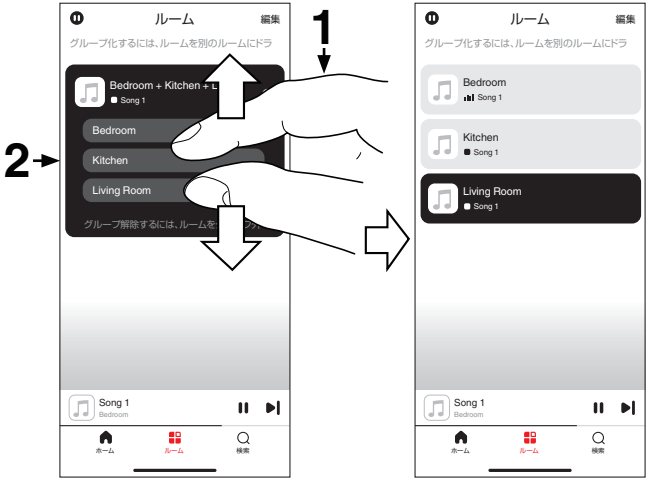
すべての部屋のグループ化を解除する

スプレッドジェスチャーを使用して、すべての部屋のグループ化を解除できます。

1 部屋のリスト上の画面に２本の指を近づけて置く。

2 ２本の指をすばやく互いに遠ざけ、画面から離す。

3 すべての部屋のグループ化が解除される。



インターネットラジオを聴く

HEOS システムでは、TuneIn ラジオサービスにアクセスして世界中から 100,000 以上の無料インターネットラジオ放送を視聴できます。TuneIn を“ホーム”画面から選択し、カテゴリー分けされた 100,000 以上の放送局の中からお気に入りの局を選択してください。

- TuneIn アカウントをお持ちの場合は“ホーム”画面の“ミュージックサービス”セクションから“編集”をタップして“TuneIn”を選び、TuneIn サービスにサインインすると、すべての“お気に入り”の TuneIn ステーションにアクセスできます。

ご注意

- ラジオ局データベースサービスは、予告なく停止する場合があります。

モバイル機器の音楽を再生する

1 “ホーム”タブをタップする。

2 “ソース”セクションから“この Phone”を選ぶ。

3 モバイル機器内の音楽データから再生する音楽を選ぶ。

パソコンや NAS に保存されているファイルを再生する

1 “ホーム”タブをタップする。

2 “ソース”セクションから“サーバー”を選ぶ。

3 ネットワーク内のパソコンまたは NAS サーバーの名前を選ぶ。

4 パソコン/NAS 内の音楽データから、再生する音楽を選ぶ。

外部オーディオ機器の音楽を再生する

1 光デジタルケーブル、オーディオケーブルまたは HDMI ケーブルを使用して、外部オーディオ機器を本機に接続する。

2 “ホーム”タブをタップする。

3 “ソース”セクションから“外部入力”を選ぶ。

4 本機の名前と、手順 1 で接続したオーディオ機器を選ぶ。

5 接続したオーディオ機器で音楽を再生する。

■ HDMI コントロール機能

本機と HDMI コントロール機能対応のテレビを HDMI ケーブルで接続し、テレビの HDMI コントロール機能の設定を有効にすると、テレビのリモコンで本機の基本操作（入力ソース切り替え、電源オン/オフ、音量調節）をおこなえます。
HDMI コントロール機能については、「HDMI について」(☞50 ページ)をご覧ください。

USB メモリーを再生する

1 FAT32 または NTFS でフォーマットされた USB メモリーを本機リアパネルの USB 端子に接続する。

2 “ホーム”タブをタップする。

3 “ソース”セクションから“USB”を選ぶ。

4 本機の名称が表示されたら、本機を選ぶ。

5 USB メモリー内の音楽データから、再生したい音楽を選ぶ。

ご注意

- USB メモリーに大量のファイルが保存されている場合は、“USB”リストに本機の名前が表示されるまでに数分かかる場合があります。
- USB ケーブルを使用して、本機の USB 端子とパソコンを接続して使用することはできません。

Bluetooth 機器の音楽を再生する

1 Bluetooth 機器の Bluetooth 設定を有効にする。

2 本機のステータス表示 LED が 2 回ずつ緑色に点滅するまで、本機背面の Bluetooth ボタン( )を 3 秒以上長押しする。

3 再生可能な Bluetooth 機器のリストから、"Marantz MODEL M1" を選ぶ。

数秒後、Bluetooth 機器に本機と接続されたことを示すメッセージが表示されます。

4 Bluetooth 機器で音楽を再生する。

本機から音楽を再生します。

ご注意

- 音楽が聴こえない場合は、お使いの Bluetooth 機器との接続を切断し、再接続してください。

AirPlay 機能

iPhone、iPod touch、iPad、Mac や Windows パソコンに保存されている音楽ファイルをネットワークを経由して本機で再生できます。

- AirPlay の再生を開始すると、本機の入力ソースは自動的に“AirPlay”に切り替わります。
- 他の入力ソースに切り替えると、AirPlay の再生が停止します。
- 画面は、OS やソフトのバージョンによって変更になる場合があります。

本機は AirPlay 2®対応製品です。

複数の AirPlay 2 に対応したデバイスやスピーカーと同期して音楽を同時に再生することが可能です。

iPhone、iPod touch、iPad および Mac の曲を本機で再生する

iPhone、iPod touch、iPad および Mac の曲を本機へダイレクトにストリーミングできます。

1 **iPhone、iPod touch、iPad または Mac を本機と同じネットワークに Wi-Fi 接続する。**

- 詳しくは、ご使用の機器の取扱説明書をご覧ください。

2 **Apple Music を開いて iPhone、iPod touch、iPad または Mac の曲を再生する。**

3 **AirPlay アイコンをタップまたはクリックして、本機を選ぶ。**

【例】iOS 15 または macOS 13

【例】iOS 10

- 他のアプリの曲を AirPlay でストリーミングすることもできます。コントロールセンターを開き AirPlay アイコンをタップまたはクリックして、本機を選んでください。
- AirPlay を使用するには、iOS 10.0.2 以降または OS X Mountain Lion 10.8 以降が必要です。

Windows パソコンの曲を本機で再生する

1 **本機と同じネットワークに接続している Windows パソコンに、iTunes10 以降をインストールする。**

2 **iTunes を起動し、AirPlay アイコンをクリックして、本機を選ぶ。**

【例】iTunes

3 **iTunes で曲を選び、再生する。**

本機で再生をはじめます。

- iTunes の使用方法は、iTunes の“ヘルプ”をご覧ください。

iPhone、iPod touch、iPad および Mac の曲を複数の機器で同期して再生する（AirPlay 2）

iPhone、iPod touch、iPad または Mac の曲を AirPlay 2 対応の複数の機器で同期して再生できます。

1 **iPhone、iPod touch、iPad または Mac の曲を本機で再生する。**

iPhone、iPod touch、iPad または Mac の画面に AirPlay アイコンを表示します。

2 **AirPlay アイコンをタップまたはクリックして、本機を選ぶ。**

同一ネットワーク上で再生可能な機器/スピーカーの一覧を表示します。

- AirPlay 2 対応の機器名には右側に丸い印が表示されます。

3 **再生したい機器/スピーカーを選ぶ。**

- AirPlay 2 対応機器は複数台選ぶことができます。

- AirPlay 2 を使用するには、iOS 11.4 以降または macOS Catalina 以降が必要です。

Spotify Connect機能

Spotify にはあなたが聴きたい音楽があります。何千万もの楽曲の中からあなたの好みに合ったお奨めの音楽をお楽しみいただけます。従来のプレミアムアカウント（有料）に加え、無料アカウントでも Spotify Connect をご利用になれます。

スマートフォン、タブレットまたはパソコンを操作して、Spotify の音楽を楽しめます。
詳しくは、**www.spotify.com/jp/connect** をご覧ください。

Spotify ソフトウェアには次のサードパーティのライセンスが適用されます。
www.spotify.com/connect/third-party-licenses

Spotify の曲を本機で再生する

あらかじめお手持ちの iOS または Android 機器に“Spotify App”をダウンロードしてください。

1. **iOS または Android 機器の Wi-Fi 設定を本機と同じネットワークに接続する。**
2. **Spotify App を起動する。**
3. **Spotify の曲を再生する。**
4. **Spotify アイコン をタップして、本機を選ぶ。**

   本機で再生をはじめます。

テレビのリモコンを使用して本機を操作する

テレビのリモコンを使用して本機を操作する方法は、次の 3 とおりあります。

- **HDMI コントロール機能**
  本機と HDMI コントロール機能対応のテレビを HDMI ケーブルで接続し、テレビの HDMI コントロール機能の設定を有効にすると、テレビのリモコンで本機の基本操作（入力ソース切り替え、電源オン/オフ、音量調節）をおこなえます。
  HDMI コントロール機能については、「HDMI コントロール機能」をご覧ください。(☞26 ページ)
- **リモコンプリセット機能**
  本機は主要なメーカーのテレビのリモコンの音量調節ボタンを使って、本機の音量調節ができるようあらかじめ設定されています。お使いのテレビが HDMI コントロール機能に対応していなかったり、HDMI 端子の無いテレビと接続したりする場合に便利です。
- **リモコン学習機能**
  お使いのテレビが HDMI コントロール機能に対応していない場合は、本機のリモコン学習機能を使用してください。
  テレビのリモコンで本機の操作をおこなうことができます。
  （「リモコン学習機能を使用する」(☞32 ページ)）

■ リモコン学習機能を使用する

この操作は HEOS アプリ上でおこないます。あらかじめお手持ちの iOS または Android 機器に HEOS アプリをダウンロードしてください。(☞13 ページ)

1 “ホーム”画面右上の設定アイコン ⚙ をタップする。

設定メニュー画面を表示します。

2 “マイデバイス”を選び、HEOS 機能搭載機器のリストを表示させる。

3 本機を選ぶ。

4 “リモートコントロール”を選ぶ。

HDMI コントロール機能が有効な場合、以下の設定は必要ありません。（この場合、”HDMI CEC”にチェックマークが表示されます）

5 “赤外線コントロール”を選ぶ。

6 テレビのリモコンでコントロールしたい本機の操作を選ぶ。

画面の指示に従って設定を完了してください。

故障かな？と思ったら

最初に次のことを確認してください。

1. 各接続は正しいですか
2. 取扱説明書に従って正しく操作していますか
3. 接続した機器は正しく動作していますか

- 上記の手順 1～3 をおこなっても動作が改善しない場合、本機を再起動すると改善することがあります。本機の電源コードを抜き差ししてください。

本機が正しく動作しないときは、該当する症状に従ってチェックしてみてください。
なお、どの症状にも該当しない場合は本機の故障とも考えられますので、お買い上げの販売店にご相談ください。もし、お買い上げの販売店でもお分かりにならない場合は、当社のお客様相談センターまたはお近くの修理相談窓口にご連絡ください。

ネットワークに接続できない

- 本機の設定をおこなう前に、スマートフォン/タブレットが無線 LAN ネットワークでホームネットワークに接続されていることを確認してください。(☞14 ページ)
- LAN ケーブル(市販)を使用して、本機をネットワークルーターに接続できます。LAN ケーブルで接続すると HEOS アプリが本機を認識するので、“設定” - “マイデバイス” - “(デバイス名)” - “詳細設定” - “NETWORK SETTINGS” から手動で無線 LAN ネットワークに接続してください。(☞15 ページ)

本機と Bluetooth 機器をペアリングできない

- Bluetooth 機器とのペアリングが正しく機能していません。Bluetooth 機器の電源を入れ直してペアリング情報を消去してから、再度本機とペアリングしてください。

Bluetooth 接続した機器の音楽が聴こえない

- Bluetooth 機器が本機とペアリングされていません。手順に従ってペアリングしてください。
- 本機の再生モードが “Wi-Fi” などになっています。“Bluetooth” を選択してください。
- Bluetooth 機器が別のオーディオ機器に接続されています。別のオーディオ機器との接続を切断して、再度本機と接続してください。
- Bluetooth 機器の音量が小さ過ぎます。Bluetooth 機器の音量を確認してください。または、本機の音量を確認してください。

電源が切れ、ステータス表示 LED が赤色に点滅する（高速点滅）

- 機器内部の温度上昇により、保護回路がはたらいています。電源が切れている状態で、1 時間程度待ち、本機の温度が十分下がってから、電源を入れ直してください。
- スピーカーの接続を確認してください。スピーカーケーブルの芯線どうしが接触したり、芯線が端子から外れたりして、芯線が本機のリアパネルに接触したため、保護回路がはたらいている可能性があります。電源コードを抜き、芯線をしっかりとよじり直すか、端末処理をするなどしたあとで、接続し直してください。（☞9 ページ）

音楽が途切れる、または遅れる

- インターネット接続が正しく機能しているか確認してください。他のユーザーやデバイスとネットワークを共有している場合、使用帯域幅の空きが少なくなっている場合があります。（特にビデオストリーミング中のとき）
- 本機が無線 LAN ネットワークの範囲内にあるか確認してください。
- 本機の近くに、無線接続に干渉する他の電子デバイス（電子レンジ、コードレス電話、テレビなど）がないかを確認してください。

iOS 機器を使用してネットワークに接続する

- 本機は Apple 社の“WAC(Wireless Accessory Configuration)”セットアップモードに対応しています。WAC セットアップモードでは、ネットワーク名とパスワードを入力せずに本機をネットワークに接続できます。

1. 本機リアパネルの接続 LED が橙色にゆっくり点滅し、WAC セットアップモードがアクティブであることを確認します。接続 LED が橙色に点滅しない場合、橙色に点滅するまで、本機の音量－キーと ►II キーを同時に約 3 秒間長押しします。
2. iOS 機器の“設定”から“Wi-Fi”メニューを選ぶ。
3. リストの下にある“新しい AIRPLAY スピーカーを設定...”から“Marantz MODEL M1”を選ぶ。
4. 本機を接続するネットワークを選び、"次へ"を押す。
5. 画面の指示に従ってセットアップを完了する。
6. 接続が完了すると、本機フロントパネルのステータス表示 LED が白色に点灯します。

WAC セットアップモードは約 15 分間続きます。15 分以内にセットアップが完了しない場合、WAC セットアップモードは解除され、元のホームネットワーク接続に戻ります。WAC セットアップモードを解除する場合は、►II キーにタッチしてください。

テレビを LINE IN 入力すると音声が遅れる

- テレビなどの映像デバイスの音声出力を LINE IN 端子に入力して、2 台以上の HEOS 機能搭載機器でグループ化すると、画像と音声のずれが発生する場合があります。これはすべての HEOS 機能搭載機器に同時に音声が届くようにするために、HEOS システムでバッファリングするしくみのためです。
- 画像と音声のずれを避けるために、HEOS デバイスはグループ化せずに、1 台のみ接続してください。

WPS ネットワークに接続する

- WPS(Wi-Fi Protected Setup™)対応の無線ルーターをお使いの場合は、次の手順に従って本機を「プッシュボタン方式」でネットワークに接続できます。
  Wi-Fi Protected Setup™は Wi-Fi Alliance の商標です。

1. ルーターの WPS ボタンを押す。
2. 2 分以内に本機背面の CONNECT ボタンを 5 秒以上長押しする。
3. 本機が WPS ルーターに接続されると、本機前面のステータス表示 LED が数秒間緑色に点滅します。
4. 接続が完了すると、本機前面のステータス表示 LED が緑色に点灯します。

本機を初期化する

- 本機をお買い上げ時の設定に戻すと無線 LAN ネットワーク情報、イコライザー、ネットワーク名などが消去されますが、現状のソフトウェアは保持されます。初期化をしたあとは “設定” – “デバイスの追加” で本機をホームネットワークに再接続してください。
  本機を初期化するには、本機背面の CONNECT ボタンと Bluetooth(ᛒ)ボタンを、前面のステータス表示 LED が橙色で点滅するまで約 5 秒間長押ししてください。

HDMI コントロール機能がはたらかない

HDMI コントロール機能がはたらかない。

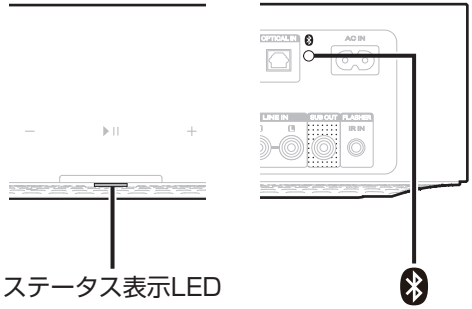
- HDMI コントロール機能に対応していない機器は操作できません。また、接続する機器や設定によっては、HDMI コントロール機能が動作しない場合があります。その場合は、外部機器を直接操作してください。
- 本機に接続しているテレビの HDMI コントロール機能の設定が有効になっているか確認してください。

ファームウェアをお買い上げ時の状態に戻す

ネットワーク機能や本機が動作しない場合、ファームウェアをお買い上げ時の状態に一度戻すことによって修復できる場合があります。

- ネットワーク接続を再確認したが、インターネットに接続できない。
- 「本機を初期化する」を試したが、正しく動作しない。(☞37 ページ)

このような場合には、次の操作をおこなってください。



1 **電源コードをコンセントから抜く。**

2 **Bluetooth(✱)ボタンを押しながら、電源コードをコンセントに差し込む。**

3 **ステータス表示 LED が橙色で点滅したら、ボタンから指を離す。**

ステータス表示 LED が橙色の点滅から点灯に切り替わったら修復は完了です。

- この操作はファームウェアの修復作業のため、完了までに時間がかかります。
- この操作をおこなうと、すべての設定がお買い上げ時の設定に戻ります。
- ファームウェアをお買い上げ時の状態に戻した後に、実際のファームウェアバージョンへのアップデートが必要です。
- すべての操作が完了するまで電源コードは絶対に抜かないでください。
- この操作を実施しても修復できない場合は、お客様相談センターにお問い合わせください。

保証と修理について

■ 保証書について

保証書は、同梱の「かんたんスタートガイド」に収録しています。
保証書は、必ず「販売店名・購入日」などの記入を確かめて販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

■ 保証期間中の修理

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
詳しくは保証書をご覧ください。

ご注意

- 保証書を提示されない場合は有料修理になりますので、ご注意ください。

■ 保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理致します。

■ 修理料金のしくみ

- 技術料‥‥故障した製品を正常に修復するための料金です。
  技術者の人件費・技術教育費・測定機器などの設備費・一般管理費などが含まれます。
- 部品代‥‥修理に使用した部品代金です。
  その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
- 出張料‥‥製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。
  別途駐車料金をいただく場合があります。

■ 補修部品の保有期間

本機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後 8 年です。

■ 修理を依頼されるとき

修理を依頼される前に

- 取扱説明書の「困ったときは」の項目をご確認ください。
- 正しい操作をしていただけずに修理を依頼される場合がありますので、この取扱説明書をお読みいただき、お調べください。

修理を依頼されるとき

- 修理お問い合わせ窓口へご相談ください。
- 出張修理をご希望される場合は、別途出張料をご請求させていただくことになりますので、あらかじめご了承ください。
- 修理を依頼されるときのために、梱包材は保存しておくことをおすすめします。

■ 依頼の際に連絡していただきたい内容

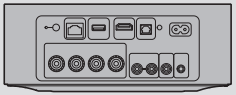
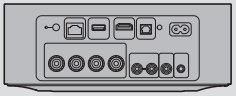
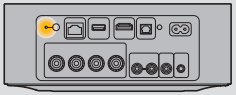
- お名前、ご住所、お電話番号
- 製造番号･･･製品の背面に表示しています。
- できるだけ詳しい故障または異常の内容

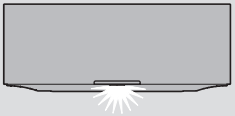
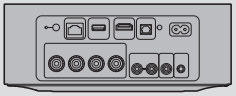
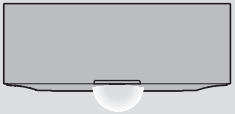
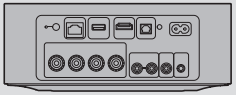
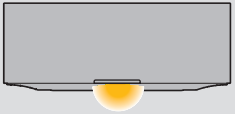
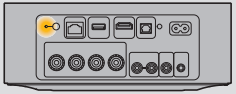
■ お客様の個人情報の保護について

- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- 保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

ステータス表示 LED について

本機の状態により、フロントパネルのステータス表示 LED およびリアパネルの接続 LED が変化します。

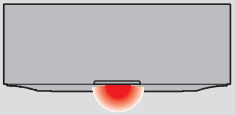
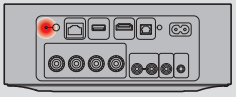
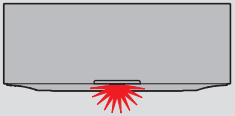
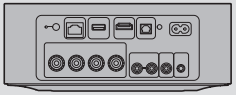
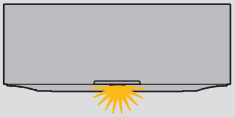
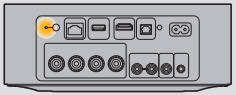
本機の状態	フロントパネル LED 表示	リアパネル LED 表示	説 明
ディープスタンバイモード	（消灯）	 （消灯）	電源オフ、またはディープスタンバイモードです。(☞48 ページ)
クイックスタートモード	（薄暗く点灯）	 （消灯）	クイックスタートモードです。(ネットワーク接続時)(☞47 ページ)
	（薄暗く点灯）	 （薄暗く点灯）	クイックスタートモードです。(ネットワーク未接続時)(☞47 ページ)

本機の状態	フロントパネル LED 表示	リアパネル LED 表示	説 明
電源オン	 （点滅）	 （消灯）	起動中、およびネットワークに接続中です。
	 （点灯）	 （消灯）	ネットワークに接続しました。
	 （点灯）	 （点灯）	ネットワークに接続できません。ネットワークに接続し直してください。

本機の状態	フロントパネル LED 表示	リアパネル LED 表示	説 明
WPS	（高速点滅）	（高速点滅）	WPS でネットワークに接続中です。
	（約 3 秒間点灯）	（点灯）	WPS でネットワークに接続しました。
	（約 3 秒間点灯）	（点灯）	WPS がタイムアウトしました。

本機の状態	フロントパネル LED 表示	リアパネル LED 表示	説 明
Bluetooth	（2 回点滅）	（2 回点滅）	Bluetooth のペアリングモード中です。
	（1 回点滅）	（消灯）	Bluetooth 接続が完了しました。
	（約 3 秒間点灯）	（約 3 秒間点灯）	Bluetooth 機器とのペアリングに失敗しました。ペアリングし直してください。(☞27 ページ)

本機の状態	フロントパネル LED 表示	リアパネル LED 表示	説 明
音量設定	（中速点滅）	（消灯）	音量調節中です。
	（低速点滅）	（消灯）	ミュート中です。
アップデート	（点滅）	（点滅）	ファームウェアのアップデート中です。
	（低速点滅（暗くならない））	（消灯）	ファームウェアのエラーです。お使いの環境を確認し、アプリを再起動したあとに再度ファームウェアのアップデートをおこなってください。

本機の状態	フロントパネル LED 表示	リアパネル LED 表示	説 明
エラー	 （点灯）	 （点灯）	セットアップエラーです。お使いの環境を確認し、正しい操作手順でセットアップし直してください。それでもエラー表示される場合は、お買い上げ時の設定に戻したあとにセットアップし直してください。(☞38 ページ)
	 （高速点滅）	 （消灯）	ハードウェアのエラーです。電源コードを抜き、しばらく時間をおいてから電源コードを接続し直してください。
リセット	 （高速点滅）	 （点灯）	お買い上げ時の設定に戻しています。

電源管理

■ クイックスタートモード

本機は 20 分以上ネットワークへのアクセスがない場合や音楽を再生しない場合に、自動的にクイックスタートモードに切り替わり、消費電力を抑えます。クイックスタートモード中に本機の操作をすると、電源がオンになります。
クイックスタートモード中は、ステータス表示 LED が白色または橙色で薄暗く点灯します。

❑ Ethernet

有線 LAN 経由で音楽再生後、約 20 分間システムを操作しないかネットワークへのアクセスがない場合

❑ Wi-Fi

無線 LAN 経由で音楽再生後、約 20 分間システムを操作しないかネットワークへのアクセスがない場合

❑ USB

USB メモリー経由で音楽再生後、約 20 分間システムを操作しないかネットワークへのアクセスがない場合

❑ Bluetooth

Bluetooth 経由で音楽再生後、Bluetooth 接続を切断して、約 20 分間システムを操作しないかネットワークへのアクセスがない場合

❑ 光デジタル入力

光デジタル機器がスタンバイになってから、約 20 分間システムを操作しない場合

❑ TV HDMI(eARC/ARC)

本機と HDMI(eARC/ARC)接続されたテレビをスタンバイにしてから、約 20 分間システムを操作しない場合

■ ディープスタンバイモード

クイックスタートモード時に 60 分以上ネットワークへのアクセスがない場合、本機は自動的に“ディープスタンバイモード”に切り替わります。ディープスタンバイモード中は前面のステータス表示 LED が消灯します。
ディープスタンバイモードから本機を起動するには、次のいずれかの操作をおこなってください。

- 本機のいずれかのボタンを押す。
- OPTICAL IN 端子に音声信号を入力する。
- HDMI(eARC/ARC)端子経由で CEC(Consumer Electronics Control)コマンドが入力される。
- リモコン学習機能を使って本機の操作を学習させたテレビリモコンで、本機を操作する。(☞32 ページ)

- ►II キーを 5 秒以上長押ししても、ディープスタンバイモードに切り替わります。

ご注意

- HEOS アプリで“省電力”を“クイックスタート”に設定すると、本機はディープスタンバイモードに切り替わりません。(“設定” - “マイデバイス” -(“デバイス名”)- “省電力”)

■ オフ

本機の電源を切りたいときは、コンセントから電源プラグを抜いてください。

対応ファイルの種類とコーデック

サンプリング周波数	ビット長	ファイル拡張子	コーデック	ビットレート
32/44.1/48/88.2/96/176.4/192kHz	16/24bit	wav	PCM	–
32/44.1/48kHz	16bit	mp3	MPEG-1 Audio Layer 3 CBR/VBR	32 ～ 320kbps
32/44.1/48kHz	16bit	m4a aac	AAC-LC	48 ～ 320kbps
32/44.1/48kHz	16bit	wma	wma9 CBR	CBR:48 ～ 192kbps
44.1/48/88.2/96/176.4/192kHz	16/24bit	flac	flac	–
44.1/48/88.2/96/176.4/192kHz	16/24bit	m4a	ALAC	–
2.8/5.6MHz	1bit	dff dsf	DSDIFF DSF	–

ご注意

- USB メモリーについて、本機で表示できるフォルダやファイルの制限数は次のとおりです。
  - フォルダの階層数:8 階層(制限数にはルートフォルダを含みます。)
  - フォルダ数:500
  - ファイル数:5000(USB メモリーの容量やファイルサイズにより、許容ファイル数が変わる場合があります。)
- Apple の FairPlay DRM などの DRM 保護されたファイルには対応していません。
- ALAC デコーダは Apache License Version 2.0(**http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0**)に基づいて配布されています。

対応する音声フォーマット(Optical)

2 チャンネルリニア PCM:2 チャンネル、32kHz～192kHz、16/20/24bit
ビットストリーム:Dolby Digital

HDMI について

本機は次の HDMI 機能に対応しています。

- **eARC(Enhanced Audio Return Channel)/ARC(Audio Return Channel)機能**
  eARC/ARC 機能対応のテレビと本機を HDMI 接続するだけで、テレビの映像や音声を楽しめます。
- **HDMI コントロール機能**
  HDMI コントロール機能対応のテレビと本機を HDMI 接続し、テレビの HDMI コントロール機能の設定を有効にすると、機器間で相互にコントロールできます。
  - 入力ソースの切り替え
    テレビの電源をオンにすると、自動的に本機の電源もオンになり、本機の入力ソースがテレビに切り替わります。
  - 電源オフ連動
    テレビの電源オフ操作に連動して、本機の電源もオフになります。
  - 音量調節
    テレビのリモコンを使用して、本機の音量を調節できます。
  - 音声出力先の切り替え
    本機の電源がオンになると、テレビの音声は本機から出力されます。本機の電源がオフになると、テレビの音声はテレビのスピーカーから出力されます。

- 接続しているテレビによっては、動作しない機能があります。

登録商標について

Works with Apple AirPlay

Apple, AirPlay, iPad, iPad Air, iPad Pro, iPhone and Mac are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.
The trademark “iPhone” is used in Japan with a license from Aiphone K.K.
Use of the Works with Apple badge means that an accessory has been designed to work specifically with the technology identified in the badge and has been certified by the developer to meet Apple performance standards.

Bluetooth®

Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG、Inc. が所有する登録商標であり、DEI Sales, Inc.はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標および商標名は、それぞれの所有者に帰属します。

Dolby Audio

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby、Dolby Audio およびダブル D 記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。

HDMI™
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface、HDMI のトレードドレスおよび HDMI ロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。

Wi-Fi CERTIFIED ロゴは、Wi-Fi Alliance の登録商標です。
無線 LAN の互換性接続を保証する団体「Wi-Fi Alliance」の相互接続性テストを合格していることを示します。

Google Play および Google Play ロゴは、Google LLC の商標です。

App Store®は、米国およびその他の国における登録商標です。

Being Roon Ready means that Marantz uses Roon streaming technology, for an incredible user interface, simple setup, rock-solid daily reliability, and the highest levels of audio performance, without compromise.

© 2018 Dirac Research AB. 版権所有。Dirac, Dirac Live および Dirac ロゴは、Dirac Research AB の商標です。

主な仕様

■ オーディオ部

- **パワーアンプ部**

定格出力:	100W + 100W(負荷 8Ω、20Hz～20kHz T.H.D 0.05% LPF 20kHz) 125W + 125W(負荷 4Ω、1kHz T.H.D 0.05%)
出力端子:	4～16Ω
S/N 比(IHF-A):	OPTICAL IN、HDMI IN(ARC/eARC):105dB LINE IN:91dB
周波数特性:	20Hz～40kHz ±3dB

- **アナログ部(LINE IN)**

入力感度/インピーダンス:	200mV/20kΩ
最大許容入力:	2.5V

■ 無線 LAN 部

ネットワーク種類(無線 LAN 規格):	IEEE 802.11a/b/g/n/ac に対応 (Wi-Fi®準拠)*1
セキュリティ:	WEP 64bit, WEP 128bit WPA/WPA2-PSK(AES) WPA/WPA2-PSK(TKIP) WPA3-SAE(AES)
使用周波数帯域:	2.4GHz、5GHz

*1　Wi-Fi®準拠とは、無線 LAN の相互接続性を保証する団体「WiFi Alliance」の相互接続性テストに合格していることを示します。

■ Bluetooth 部

通信システム:	Bluetooth バージョン 4.2
送信出力:	Bluetooth Specification Power Class 1
最大通信範囲:	見通し距離 約 30m *2
使用周波数帯域:	2.4GHz
変調方式:	FHSS(Frequency-Hopping Spread Spectrum)
対応プロファイル:	A2DP(Advanced Audio Distribution Profile)1.3.2 AVRCP(Audio Video Remote Control Profile)1.6.2
対応コーデック:	SBC
伝送範囲(A2DP):	20Hz～20,000Hz

*2　実際の通信範囲は機器間の障害物、電子レンジの電磁波、静電気、コードレスフォン、受信感度、アンテナの性能、操作システム、アプリケーションソフトウェアなどの影響により異なります。

■ 総合

動作温度: 5°C～35°C

電源: AC100V、50/60Hz

消費電力: 70W

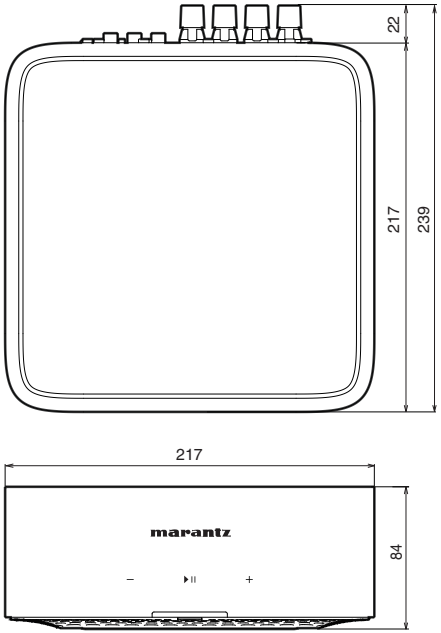
クイックスタートモード時の消費電力:

スタンバイモード	HEOS アプリの設定項目				消費電力
	テレビ入力	自動再生	Wi-Fi	Bluetooth	
ノーマルスタンバイ	なし	オフ	オフ	オフ	1.8W
Optical スタンバイ	Optical	オン	オフ	オフ	1.8W
CEC スタンバイ	HDMI ARC/eARC	オン	オフ	オフ	1.8W
Wi-Fi 接続(5GHz)	なし	オフ	オン	オフ	1.8W
Bluetooth 接続	なし	オフ	オフ	オン	1.7W
Ethernet 接続	なし	オフ	オフ	オフ	1.7W
オールスタンバイ	HDMI ARC/eARC	オン	オン	オン	2.2W

ディープスタンバイモード時の消費電力: 0.3W

仕様およびデザインは、改良のため予告なく変更する場合があります。

■ **寸法**(単位:mm)



■ **質量:2.2kg**

marantz

3520 10969 00ASC
©2024 Masimo. All Rights Reserved.